

# 和歌山県由良町の概要

和歌山県由良町





# 由良湾周辺

天然の良港で、造船業などが  
操業。避難港として指定

昭和48年 三井造船(株)船舶修理工場  
(現MES由良ドック(株))

昭和60年 春本鐵工所和歌山工場  
(現(株)駒井ハルテック)



## 造船業

由良湾は、天然の良港で、港内は広い水深の最も深いところで**22m**あることから**船舶の避難港**として指定されており、その特性により、古くから**造船業**が盛んに行われていました。右図のように三井造船(現MES由良ドック(株))が船の修繕を行っている風景がみられます。

## 海上自衛隊基地

右図の右端に見える黒いものは自衛隊の**潜水艦**です。

由良町阿戸地区には海上自衛隊の基地があり、潜水艦の訓練などが行われており、由良湾では時々、潜水艦が見受けられます。



潜水艦

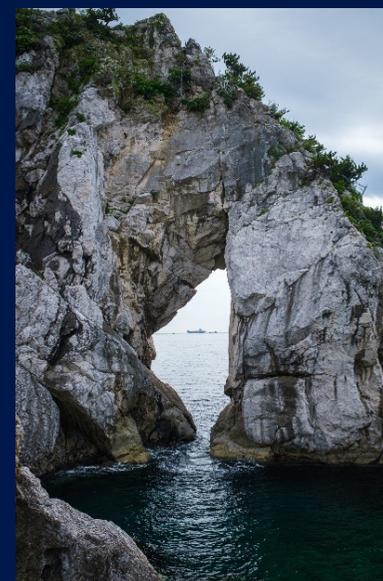


## 白崎海岸について

万葉の時代からその景色は楽しまれており、  
今では県立自然公園として指定されています。  
初めて見る人にとっては大きな氷山と見間違えるほど、  
迫力のある白い岩壁が目に飛び込んできます。

日本の渚百選  
日本の夕陽百選  
瀬戸内夢五十景  
平成百景 にも選ばれています

雑誌やTVの撮影にもよく使われます。  
最近、和歌山県出身のアーティスト  
HYDE「NOSTALGIC」のMV撮影地になりました。  
URL:[https://www.youtube.com/watch?v=4DC\\_yRt14NM](https://www.youtube.com/watch?v=4DC_yRt14NM)



# 万葉公園

万葉集に詠まれた歌碑が2つあります

文献に出てくる紀伊の由良は万葉集に4首あり、「湯等」や「湯羅」と標記されています。



海原は  
なぎしづまりて  
白崎の  
神のいなほに  
あさひてりくる

岡野弘彦

白崎は  
幸くありまて  
大船に  
真舵しじぬき  
また帰り見む

読人知らず

十九島(つるしま)  
独特な形をした島  
フオトスポットの一つです

白崎海岸  
海や空と、石灰岩の  
青と白とのコントラストが絶景



# 白崎海岸で見られる観光資源

## 水仙(すいせん)

町花でもある由良の水仙は、一般的な日本水仙とは違い八重咲きの水仙です。町内に群生地があります。



## ウミネコ

白崎海岸周辺はウミネコの繁殖地となっており、春から夏にかけては、白崎海岸にウミネコが飛んでいる風景が見られます。

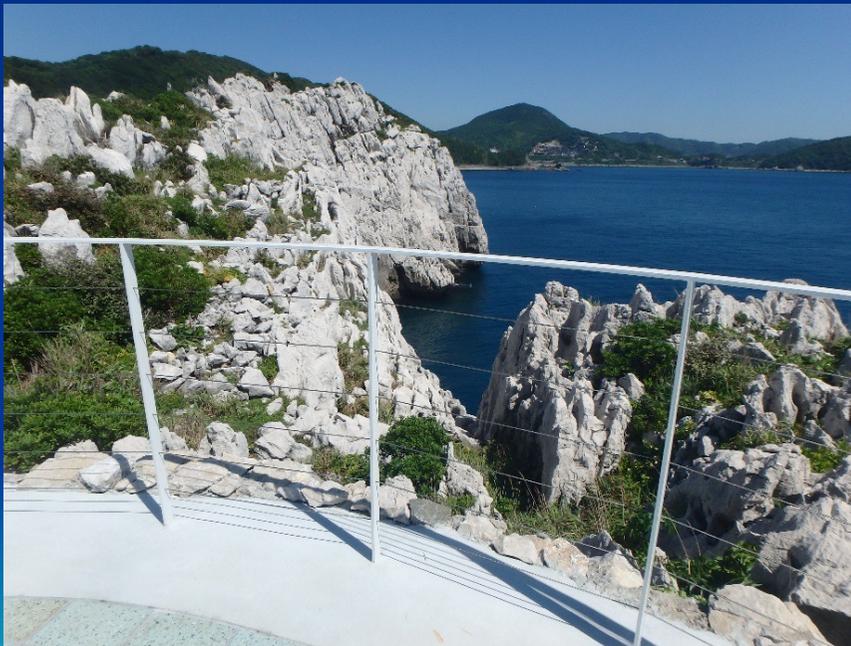


# 白崎海洋公園

## 白崎海洋公園

白崎海岸中央に位置する公園で軽食コーナーや産品販売所、展望台があります。

H28  
年間来場者数  
約15万人



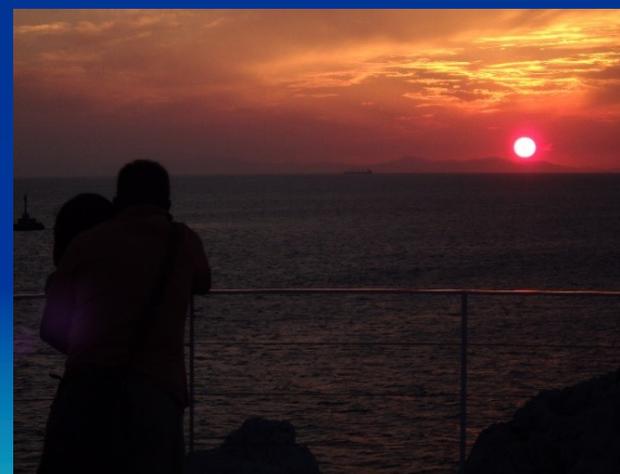
町の施設

園内全体が  
道の駅として登録

# 白崎海洋公園の宿泊施設

## 白崎海洋公園

ログハウスやオートキャンプ場が完備されています。  
今まで白崎海洋公園は夕陽で有名でしたが、星空も綺麗に撮影できます。



# 体験事業

## 白崎クルーズ

漁船で海からまわるため、海側からの普段見えないような白崎海岸の面を見ることができます。  
地元の漁師さんによる近海の詳しいガイド付き  
ウミネコにエサやりもできます



# 体験事業

## 地引網体験・干物づくり体験

地引網から自ら捕った魚をさばく体験ができます。  
さばいた魚は干物の状態で、後日自宅に届きます。  
小学生低学年でも保護者と一緒に体験可能



# 海つり公園・釣り堀ランド

## 海つり公園・釣り堀ランド

県内外から多くの方が来場し、初心者でも安全で快適に楽しめる釣り公園です。

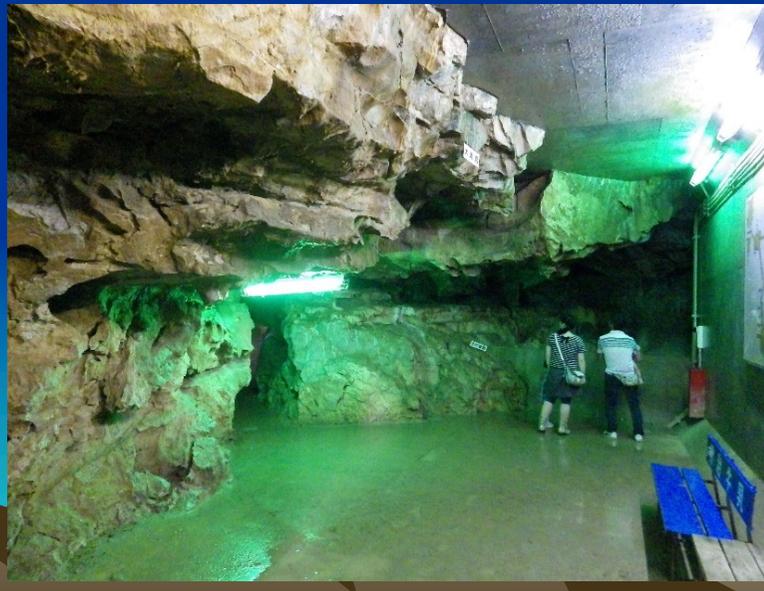


# 戸津井鍾乳洞

2億5000万年以上前(ペルム紀)  
の貴重な石灰洞穴

県内唯一の鍾乳洞施設

洞内の温度は年間15℃前後



平成元年オープン以来、年々  
利用客が減少しています  
白崎海洋公園とセットで訪れる  
お客様が多いです

# 興国寺

- ・金山寺味噌・醤油発祥の寺
- ・天狗祭(1月成人の日)
- ・花祭り(5月8日)
- ・火祭り(8月15日夜)
- ・開山忌法要 (10月12日夕刻  
13日午前)



# 由良町の産品

由良町には、本当においしい食材が溢れています

しかし、あまりその存在は知られていないのが現状



# ミカンの産地

ゆら早生、ゆらっ子、八朔

由良町の温暖な気候を利用してミカン进行栽培。温州ミカンのほか八朔なども有名です。



# 由良のわかめ

衣奈(えな)わかめの養殖

冬には六甲おろし(北風)が吹き海水温が一気に下がるためおいしいわかめが育ちます。

**生わかめのしゃぶしゃぶ**を食べるとわかめの常識が変わります



衣奈地区の特徴ある気候を生かした乾燥わかめ

県内有数のわかめの養殖地



# 由良の紀州あかもく

近年スーパーフードとして注目されだしたあかもく  
しらすと合わせてあかもく丼としてランチ提供

＝紀州＝あかもく  
海藻きれいからだ  
あかもくレシピ!!  
あかもく丼  
あかもくそうめん  
あかもくオムレツ

民間で美容液が  
開発されました！



美容と健康に  
良いと話題



今まで海の邪魔  
物だった海藻が  
食べ物に

# これからもっと有名になってほしい 食資源：海の幸

由良町内で食べられる魚介類は  
とにかく

**新鮮**で**リーズナブル**



1. 水産資源のブランド化や6次産業化

2. サービスのブランド化：

由良町内の民宿で提供する料理の素晴らしさを伝えたい！

# 新鮮な魚介料理

紀伊水道に面した由良町は  
海の味覚の宝庫です。  
アジ、サバ、タイ、ハマチなどをはじめ  
伊勢海老、ハモ、岩ガキ  
そしてクエも食べられます！



# ハモ料理

由良町で夏に魚を食べるなら、おすすめはハモです  
漁師さんが釣ってきて、それを旅館で新鮮な状態で調理します。

大変新鮮なので、ハモの肝まで食べることができます！  
ハモの肝は臭みがなく、絶品です。

ハモだけでなく、由良町では新鮮な状態でしか食べれない  
ような部位をおいしく食べることができるのが魅力です。



# 天然クエ・近大クエ

由良町では**天然と養殖の両方のクエ**を食べることができます。

白崎の入り組んだ地形はクエにとっていい住処になるそうです。

また、近畿大学は長い年月をかけて養殖のクエ、**近大クエ**を開発しました。養殖技術も今では餌の改良が進み安定しており、天然のクエより**安価**で購入することができます。

クエといえば冬(クエ鍋の印象)ですが、**旬は夏**で**焼き物**の美味しさを年中提供できる近大クエを使って伝えていく必要があります。



# 過疎化に悩む由良町

由良町の人口



平成7年の人口は8,375人

平成27年には6,254人

20年で 2,121人の減少  
1年に約100人ずつ人口が減少しています。

令和3年(6月末)の人口は

5,474人

# 空き家の問題

空き家が年々増加  
災害時の避難経路を塞ぐ危険性もある

厳しい財政の中、空き家の利活用の問題

1. 職員による空き家調査実施
2. 空き家バンクへの登録



# 少子化により教育施設も統合

小学校が4校から3校

中学校も3校から1校

保育所も3園から1園



# 廃校施設を貸出

1. オフィス
2. 地域の人々の活動の場



文化財の展示  
事務所利用  
公文書の保管  
などに利用



# 由良町の最上位計画である 「**総合戦略**」の4つの基本目標

1. 安定した雇用を確保する。
2. 新しい人の流れをつくる。
3. 結婚・出産・子育ての希望をかなえる。
4. 住みやすいまちをつくる。

# 由良町総合戦略 4本の柱(その1)

## ① 安定した雇用の確保

新規就農・就漁者・起業者支援

地場産品の支援

地場産業の活性化

## ② 新しいひとの流れ

観光資源を使ったおもてなしの向上

由良町の魅力発信

移住定住及び人材確保・育成支援

# 由良町総合戦略 4本の柱(その2)

③ 結婚・出産・子育て

結婚・妊娠・出産の支援

子育て環境づくり

教育環境づくり

④ 安心できるまちづくり

地域コミュニティの活性化

住民の健康づくり

安心・安全なまちづくり